

ポストコロナを見据えた伴走支援 申込書

令和 年 月 日

1. 団体概要

フリガナ 団体名			
フリガナ 代表者名	生年月日	年	月 日
※条例等に基づき、暴力団その他の反社会的勢力の利益となる使用かどうかを確認する必要がある場合には、申込書の記載事項(代表者の氏名と生年月日)を警察その他の公的機関に照会することがあります。			
所在地	〒 -		
TEL	FAX		
団体 E-mail			
URL (SNS でも可)			
フリガナ 担当者名	担当者 連絡先	TEL ※日中必ず連絡がとれるもの	

2. 団体の活動状況

コロナの影響で 問題になっている こと	
伴走支援を受けて 取り組みたいこと	会議・打ち合わせのオンライン化、SNS の活用、資金調達など、専門家の支援を受けながら取り組みたいことを記入してください。

／ 専門家と一緒に課題を解決しましょう ／

NPO 向け ポストコロナを見据えた 伴走支援

コロナの影響でこれまでのやり方では活動が続けられず、活動スタイルの変更を迫られているケースや休止を余儀なくされている活動が出てきました。そうした、新しい状況やニーズに合わせて団体の課題と一緒に整理して分析し、専門家を派遣することで活動の継続を応援します！



チェックしてみよう！

- コロナ禍でも会費や寄附を集める方法を知りたい
- 日々の活動でアップアップ。持続可能な活動にしていきたい
- 長く続けてきた活動を継承していきたい
- コロナ禍で販売の機会が減った。新しい販売先を開拓して収益を増やしたい
- クラウドファンディングなどにチャレンジして、新しい事業を始めたい
- オンラインを活用してスタッフのコミュニケーションを円滑にできるようにしたい
- SNS を活用して活動をもっと知ってもらいたい
- 一人ひとりが希望する働き方に対応できるような職場環境にしたい

申込・お問合せ先 NPO法人 ボランティアネイバーズ
〒461-0005 名古屋市東区東桜 2-18-3, 702
〔TEL〕 052-979-6446(平日 10時～18時) 〔FAX〕 052-979-6448
〔Email〕 vns@vns.or.jp 〔HP〕 <https://www.vns.or.jp/>

主催：名古屋市 企画運営：NPO 法人ボランティアネイバーズ **1つでも当てはまったら中面へ**

ポストコロナの伴走支援とは？

社会課題が複雑化・多様化し、市民活動団体が担う社会的役割は、ますます重要になっています。しかし、新型コロナウイルス感染症の拡大により、活動や事業の一部停止や資金収入の減少など、大きな影響を受けています。こうした状況を踏まえ、ウィズコロナ・ポストコロナにおいても、事業の継続・発展が見込めるよう、市民活動団体を支援します。活動のオンライン化や資金調達など、各団体の抱える課題に応じて、その分野の専門家が皆さんと一緒に課題解決に向けて伴走支援します。

実施概要

実施期間：2022年9月～2023年2月(予定)

対象：名古屋市内で活動する市民活動団体

定員：5団体程度

支援回数：一団体あたり8回程度

費用：無料(専門家派遣の謝金・旅費等は不要です)

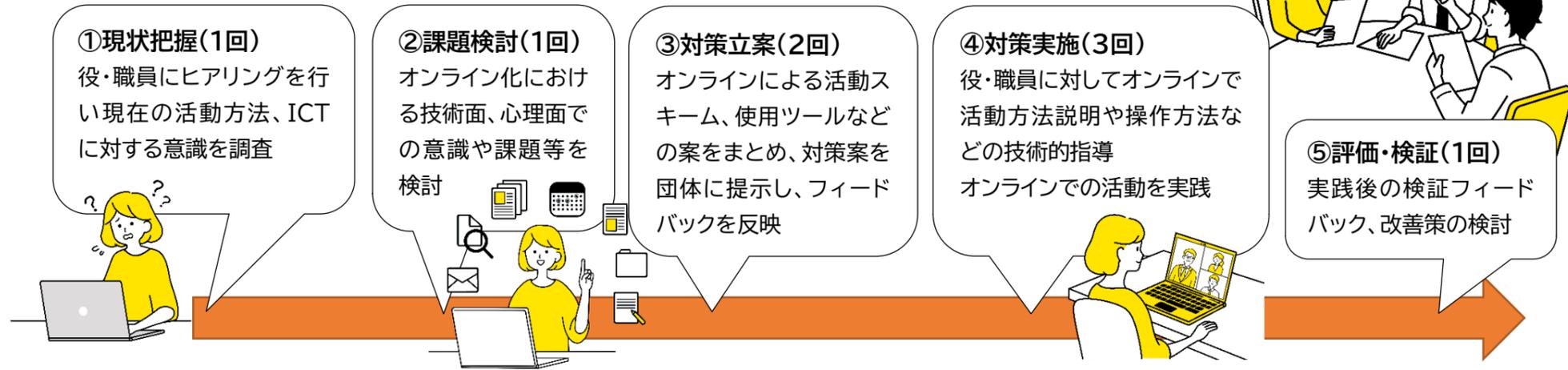
場所：対象団体への個別訪問・オンラインを併用

専門家はこんな人！

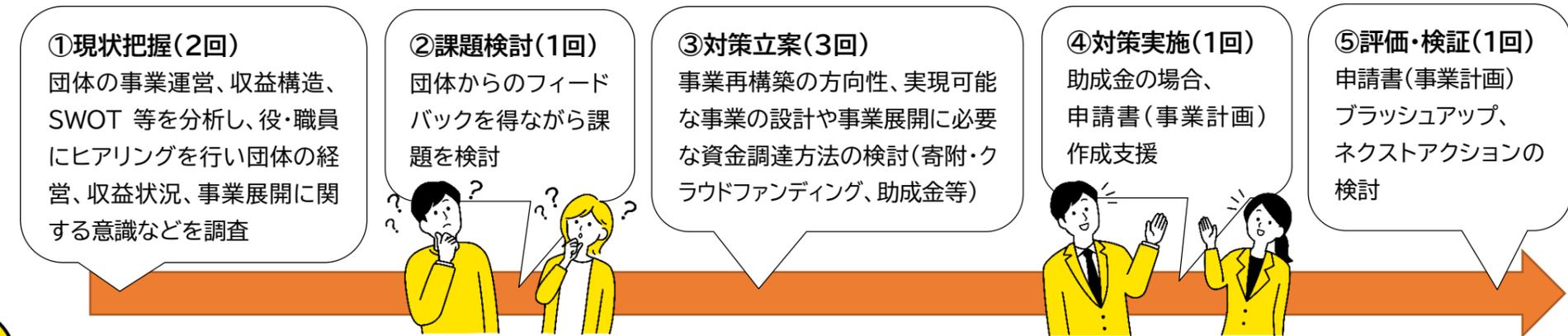
社会保険労務士・中小企業診断士・ファンドレイザー・オンラインやIT(DX)の専門家・ファシリテーター等が訪問支援をします。NPO支援をされてきた方や、NPO支援への呼びかけに意欲を示していただいた専門家です。
専門知識が皆さんの活動現場にマッチした支援になるようコーディネーターも入り、支援がスムーズに進むよう調整します。



支援例① 活動のオンライン化【実装重視型】



支援例② 事業再構築・資金調達【企画・対策立案重視型】



Q1. 専門家派遣を受けるにあたって、費用は必要ですか？

A. 名古屋市の委託事業として行いますので、専門家への謝金・交通費等の支払は不要です。ただし、必要経費(ソフトウェアや参考書籍などの購入を希望される場合等)は、実費負担をお願いします。

Q2. どの程度まで支援をしてもらえますか？

A. 事前の訪問ヒアリングを行い、その聴き取り内容から支援する課題を整理して8回程度で収まる支援計画を立てます。それを団体の皆さんと共有して、それに基づいて支援を進めます。支援の最終回には、成果と状況を一緒に振り返り、今後の定着方法等を確認します。

全体の流れ

